

平城貝塚
シンポジウム
VOL・2

平城貝塚を掘る

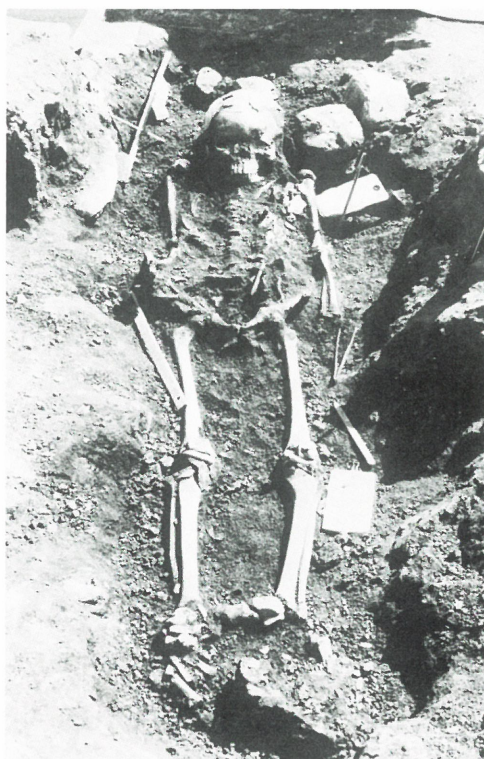
発見された縄文人骨と動物遺存体



平城貝塚より出土したイノシシの下顎



平城貝塚の特別な貝塚



平城貝塚より出土した縄文人骨

[開催日時] 令和6年3月16日(土)

12時開場／13時開始～

[開催場所] 御荘文化センターホール

(愛南町御荘平城3063-1)

[定員] 500名 (申込不要、但し先着順) [参加料] 無料

お問い合わせ等

愛南町教育委員会 生涯学習課 TEL 0895-73-1112

※感染症拡大などにより中止する場合は、町HPでお知らせします。

[主催] 愛南町・愛南町教育委員会



平城貝塚の地勢

🕒 タイムスケジュール

- ① 13:00 ~ 13:10 趣旨説明
- ② 13:20 ~ 14:00 講演①『平城貝塚からみた縄文時代の墓制と社会』
(講師：東京都立大学教授 山田康弘先生)
- ③ 14:05 ~ 14:45 講演②『よみがえる縄文の動物と人々の暮らし・食環境』
(講師：広島大学総合博物館研究員 石丸恵利子先生)
- ④ 14:45 ~ 15:00 休憩
- ⑤ 15:00 ~ 16:00 座談会『縄文人骨と動物遺存体から見る平城貝塚の可能性』
【コーディネーター：愛南町教育委員会 生涯学習課 松本安紀彦】
【パネリスト：山田康弘先生、石丸恵利子先生】

👤 講師プロフィール

やま だ やすひろ

山田 康弘 先生

東京都立大学人文科学研究科教授

一般社団法人日本考古学協会埋蔵文化財保護対策委員会委員長

縄文時代の埋葬研究の第一人者で、先史人骨の年代測定や遺伝子分析などをおして、先史人類の社会構造に関する研究プロジェクトに取り組んでいる。著書に、『つくられた縄文時代』(新潮選書)や『縄文時代の歴史』(講談社現代新書)がある。



いしまる えりこ

石丸 恵利子 先生

広島大学総合博物館研究員

考古学研究会常任委員・日本動物考古学会役員

遺跡より出土する獣や魚の骨そして貝などから縄文人等の食文化に迫る研究を進めており、平城貝塚だけでなく岡山県彦崎貝塚(国史跡)などにおいて獣骨などの分析に取り組みられてきた。

